

関西バイオ医療研究会 第11回講演会

産業技術総合研究所 関西センター研究講演会

主催：産業技術総合研究所 バイオメディカル研究部門／関西センター 共催：関西医薬品協会

医療、創薬、介護、健康に関わる課題解決に向けて、産総研と周辺機関の相互の知見・技術を活用し、個別に進めてきた研究開発を融合することにより、オープンイノベーションの促進が期待されます。このような研究会を通して、医療機関、産総研と産業界の連携が強くなることにより、アカデミアの有望な技術シーズの実用化を促進していきたいと考えています。

開催日時 令和 2年 11月20日（金）13:00～17:45（受付開始 12:30）

開催場所 産総研関西センター C-4棟 2階 第8会議室（大ホール）

司会進行：七里 元督（産総研 バイオメディカル研究部門 細胞・生体医工学研究グループ グループ長）

13:00 開会挨拶 角口 勝彦（産総研 関西センター 所長）

講演第一部

13:05 招待講演1 「視線検出技術を利用した次世代型認知機能評価法の開発とその社会実装に向けて」
武田 朱公（大阪大学大学院医学系研究科 臨床遺伝子治療学 寄附講座准教授）

13:55 「神経疾患解析技術開発の取り組み」

清末 和之（産総研 バイオメディカル研究部門 細胞分子機能研究グループ グループ長）

14:15 <休憩>

講演第二部

14:35 招待講演2 「インフルエンザ感染症における治療と診断の現状と将来展望」

五十嵐 雅代（塩野義製薬株式会社 バイオマーカー研究開発部 事業推進ユニット長）

15:25 「蛍光RNAシステムの高輝度化とRNA検出プローブの開発」

古旗 祐一（産総研 バイオメディカル研究部門 構造創薬研究グループ）

15:45 「環状タンパク質の解離集合を制御する分子技術の開拓」

氷見山 幹基（産総研 バイオメディカル研究部門 生体分子創製研究グループ）

16:05 <休憩>

講演第三部

16:25 招待講演3 「診断・計測へのAI活用 ～人と地球の健康を実現するために～」

上野 功裕（株式会社島津製作所 基盤技術研究所 AIソリューションユニット ユニット長）

17:15 「バイオ実験自動化の応用事例紹介-LabDroidまほろの使い方」

光山 統泰（産総研 人工知能研究センター オーミクス情報研究チーム グループ長）

17:35 閉会挨拶 田村 具博（産総研 生命工学領域 領域長）

申込方法 以下のURLからお申し込みください

<https://www.aist.go.jp/kansai/ja/news/e20201120.html>

問合わせ先

産総研関西センター 研究講演会事務局

TEL:072-751-9606

E-mail: iyaku-jimu-ml@aist.go.jp

